

2026年2月1日

黒瀬商工会会員 各位

実習受け入れのご協力について(ご案内)

拝啓

貴団体におかれましては、日頃より地域の発展と社会貢献にご尽力されておりまこと、心より敬意を表します。

さて、広島国際大学健康科学部社会学科地域創生学専攻では、3年次授業科目「地域創生実習Ⅰ」「地域創生実習Ⅱ」の一環として、学生が地域社会の現場において実践的な学びを深める機会を設けております。現在、2026年度以降の実習先を検討しており、貴団体におかれましても、以下の条件にてご協力を賜れますようお願い申し上げます。

実習受け入れに関する条件(内諾のお願い)

以下の条件にご同意いただけましたら、貴団体を学生への実習先候補として提示し、希望者を募る予定です。

【実習先側にお願いしたい事項】

A) 学生が携わることのできる業務をご用意いただけること

※ 業務内容は、地域創生に資する取り組み(詳細は下記※1 参照)であることが望ましいです。

B) 学生に対して、業務内容の説明や指導、日常的な対応をしていただける体制があること

※ 「学生の活動に対して適切な助言・支援を行える体制」としていただけると幸いです。

C) 実習可能な時期(6月～翌年2月の間で受け入れ可能な期間)、受け入れ可能人数(目安で構いません)、および現時点での想定で構いませんので、学生が携わる業務内容についてご教示いただけますと幸いです。

【大学側の対応】

A) 実習スケジュール(目安)

- ・ 4月：大学より学生リストを添えて正式依頼
- ・ 5月：貴団体より受け入れ承諾(必要に応じて契約・協定の締結)
- ・ 6月～翌年2月：実習期間(原則として1日7時間×5日間)

B) 実習費：大学より1,000円／人・日を負担いたします。

C) 交通費・宿泊費：原則として学生の自己負担となります。

※1 実習業務の定義について

本専攻では、地域の多様な側面(例えば、歴史・文化、都市計画、ユニバーサルデザイン、住環境、産業・経済、交通・流通、観光、防災・危機管理、平和、気象観測、スマートシステム・情報コミュニケーション、自治組織、労働組織、多国籍・インクルーシブな社会、福祉・保健・医療、生涯学習、子育て、学校、家族、社会調査、など)に着目し、それぞれの分野が持つ地域資源や課題を活かした地域創生・地域振興・まちづくりへの貢献を目的としています。

学生には、調査・分析・企画・実践・評価といった一連のプロセスを通じて、分野横断的な視点を養い、地域の多様性と可能性を尊重しながら、暮らしの質の向上と地域の魅力の再発見・発信を目指す学びを期待しています。

貴団体のご活動と学生の学びが相互に有意義なものとなるよう、丁寧に調整を進めてまいります。ご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、実習の受け入れに関して、以下の点についてご回答いただけますと幸いです。

- 実習受け入れ可能な時期(6月～翌年2月の間でご都合の良い期間)
- 受け入れ可能な学生数(目安で構いません)
- 現時点での想定で構いませんので、学生が携わる業務内容(例:調査補助、企画立案、イベント運営、資料作成など)

ご不明な点やご相談事項がございましたら、どうぞお気軽にご連絡ください。

敬具

広島国際大学 健康科学部 社会学科 地域創生学専攻
専攻主任 教授 橋本 清勇

連絡先 広島国際大学 健康科学部 社会学科(学部事務室)
737-0112 岡山市広島区新開5-1-1、Tel0823-73-8901